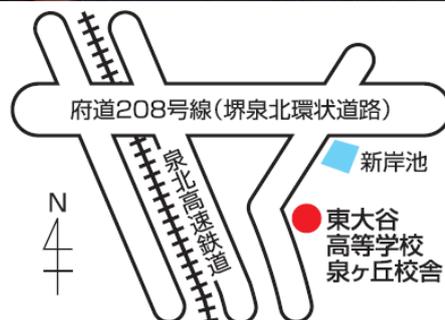


【東大谷高等学校泉ヶ丘校舎】



所在地：南区三原台2丁2-2
建築主：学校法人大谷学園
設計者：株式会社竹中工務店大阪一級建築士事務所
施工者：株式会社竹中工務店大阪本店



《講評》

地形に馴染みながら雁行するファサード*1が、遠景からでも伸びやかな印象を与える建築である。各層のフロアラインに走る小庇が効果的に水平性を強調し、建物全体の輪郭を引き締めている。

淡い色調の外壁タイル、透かし積みのレンガタイル、亜鉛メッキどぶ漬け*2の金属手摺、蛇籠*3のフェンスといった堺らしさを意識した素材をさりげなくデザインに取り込んでおり、ともすれば大味になりがちな長大壁面が、近景でもそれらの素材によって味わい深いものになっている。

小庇に挟まれた開放廊下を陽光を浴びながら心地よさそうに歩く生徒の姿が、この建築のエッセンスを物語っているように思えた。

風が通り抜けるさわやかで切れ味のよい秀作である。(濱田徹 委員)

*1：建物正面の外観 *2：溶融亜鉛めっき *3：鉄線などで編んだ籠に玉石を詰めたもの